



Konoura News/December 2004 (平成16)

このうらら

第19回金浦町産業文化祭2
 金浦町芸術文化協会文化功労者表彰式典3
 第46次南極地域観測隊訓練日記、秋の叙勲 ...4
 郷土の偉人、金浦ふるさと会、合併協議会 ...5
 ニュースフラッシュ6~7
 公的年金制度のしくみ、金浦駐在所8
 生き生きライフ、教育あれこれ9
 アトリエ元気っ子、仕事いろいろ夢たくさん ...10
 町立図書館こびあ、俳句会11
 お知らせカレンダー12



「巨大な壁画に変身！」

金浦漁港付近の護岸壁に、巨大な壁画が誕生しました。
 これは、青少年のコミュニケーションの充実を図ろうと、県漁業協同組合南部総括支所、町教育委員会等が主体となって実施したもので、小・中学校の子供たちや青少年育成関係者ら約70人が参加して描いたものです。
 護岸壁は長さ約百四十メートルあり、来年以降も壁画制作を行う予定です。

第19回 金浦町産業文化祭



く 広げよう 学びの世界
 人との出会い 文化が創る
 ひつ まち、このまち

10月30日(土)から11月1日(月)までの三日間、青少年ホームを主会場に「第19回金浦町産業文化祭」が開催されました。会場の中に足を踏み入れると、日頃の力作がずらり…。普段、これだけ様々な作品を一度に見ることがないので、すごく感動しました。

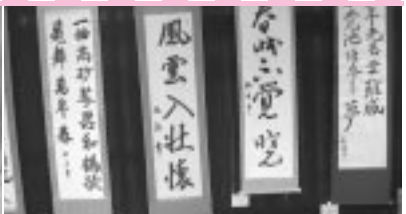
展示会場には、自分の作品を見に来る人、ご家族、ご友人と一緒に来る人などの姿が多く見られ、みなさん一つ一つの作品の前で足を止めながら鑑賞を楽しんでいました。

また、コンテナガーデン教室や茶会、木の実で創ろうコーナー!!、健康展など催しも数多く、来場された方々が参加して楽しめる体験コーナーでは、大人に混じって、小中学生も参加し賑わいをみせていました。

さらには、野の会による山野草の天ぷら試食会や秋野菜の展示即売会、障子張り・包丁ときの実演会なども行われました。

芸能発表会は、若月流智仙会、藤扇流雅風会、翔乃流陽千会、芸能はまぎく会など10団体のほか、一般参加もあり、4時間半、32曲が披露されました。

期間中は、作品約一六〇〇点が展示され、約一五〇〇人の方々が会場を訪れました。



金浦の文化発展に大きく貢献！

11月3日、平成16年度金浦町芸術文化協会主催の文化功労者表彰式典が、青少年ホームで行なわれました。
式典には、会員、来賓など合わせて約80名が出席し、功績のあった7名の方々を表彰し、お祝いと長年の労苦をねぎらいました。



特別功労賞

絵画



佐藤 武三さん
(南金浦)

永年にわたり絵画教室の講師を務め、会の振興発展に大きく寄与。平成16年8月には絵画教室30周年作品展示会を開催した。

また、所有している酒蔵を利用した共笑いギャラリーをオープンさせ、絵画を通じた多くの人との交流の場を提供している。

書道



佐藤 昭一さん
(浜の田)

長年にわたり大竹、前川地区の婦人移動教室の書道講師を務められたほか、昭和57年から22年間、金浦町芸術文化協会副会長の要職を務めた。

囲碁



佐藤 ツヤコさん
(金浦)

長年にわたり囲碁研究会の役員として会務に取り組みと共に、昭和63年から平成16年までは同会の会長を務める。

また、ジュニアカルチャースクールでは、個々の能力にあった指導を行っている。

さらに、平成6年から10年間、金浦町芸術文化協会副会長の要職を務めた。

功労賞

短歌



佐藤 ツヤコさん
(金浦)

平成2年の金浦町短歌会設立以来15年間、短歌一途に生き、今日に至る。郡米祭りなどでは優秀作品として受賞され、特に長男の死を悼んで詠んだ歌は人を永く感泣させ、同情を得ることとなった。

盆栽



佐藤 光由さん
(上林)

金浦町盆栽愛好会の発足当時から、20年間にわたり会の発展に貢献された。

金浦神楽



伊藤 ナヲさん
(本荘市)

神楽保存会発足以前より、会の運営と、春の観桜会、夏の湾頭まつり、冬の掛魚まつりなど、様々な行事への出演の度に、本荘市よりかけつけ、裏方の役割で保存会の存続に貢献されている。

芸能司会



熊谷 晴作さん
(金浦)

第一回から昨年の第32回金浦町芸能発表会まで、豊富な見識と卓越した手腕をもって司会を務め、芸能発表会の発展と文化の振興に果たしてきた功績は大きい。

第46次南極地域観測隊 訓練日記

金浦町役場

総務課主事

伊藤

健

11月14日、観測隊より一足先に「しらせ」が晴海埠頭を出航しました。出航する「しらせ」を見送りながら、いよいよ南極へ出航するのだと実感しました。

これまで観測隊は晴海埠頭から「しらせ」に乗って南極へ出発していましたが、3年前からは「しらせ」のみが先に出発し、後を追って観測隊が飛行機でオーストラリアのフリーマントル港へ行き、「しらせ」に合流するようになりました。

この原稿が広報に掲載されている頃は、私はオーストラリアのフリーマントルで「しらせ」に乗り換えている頃でしょう。

フリーマントルは比較的小さな港町で、隣のパースは西オーストラリア州の州都であり、世界で最も住みやすい都市と言われています。出航まで時間があれば行ってみたいと思います。

出発に向けて
6月下旬の夏期訓練から今まで観測隊の一員として東京板橋区の国立極地研究所で勤務してきました。私は東京で生活するのは初めてでしたが、多くの方々のご支援のおかげで充実した生活を送ることができました。

本当に感謝しています。

南極へ行かないかと言われた時は本当に驚きました。それは自分の人生設計において、そのような大それたことは全く想定していませんでした。ですので、最初

は正直行きたくないという気持ちもありました。しかし、少し時間が経って、徐々に落ち着き、冷静に考えてみると、これは一生に一度のチャンスではないのかと考えるようになりました。今はこのチャンスを活かすために頑張らなければと思っています。

私はよく運命という言葉を感じて浮かべます。今までの人生の中で出会った人や自分の置かれた環境というものは、人生の岐路において自分が選んだもの、または偶然そうなるってしまったことのように見えます。しかし、それが全て生まれた時からの運命なのだとしたら面白いなあと思います。一生のうちで千人の人に出会うとした場合、日本人1億3千人の中で考えても、たった千分の一パーセントの人しか出会ったことができません。

そう考えると、自分が出会う人というものは、その人がいい人であるうとなかろうと、とても重要なのだと思います。また、自分が南極へ行くことが生まれたときからの運命なのだとしたら、それはどういう意味があるのだろうかと考えてみたりします。偶然役場に就職して、偶然南極へ行くことになっただけかもしれないが、訓練日記は今回が最終回となります。

この訓練日記では、日本の南極観測事業や南極での生活など、あまり知られていないであろうと思われることを中心に書いてきました。これからは南極での活動を中心に、主に南極で撮影した写真を掲載できればと思っていますので皆さん楽しみにしていてください。それでは行ってきます。

平成16年秋の叙勲

当町から2人が受章

旭日双光章

齋藤 充さん(十二林)

地方教育行政功労。齋藤さんは、昭和45年から現在までの長きにわたり金浦町教育委員を務められ、平成8年からは委員長を歴任されております。

この間、子供たちの教育環境の整備などにご尽力され、町の学校教育の充実と発展に大きく貢献なされたことが認められたものです。

豊かな経験を生かし、教育行政にかける熱意と実践力をもつて地域や学校のサポーターとして現在も精力的に活躍されております。



齋藤 充さん

瑞宝双光章

畠山 悟さん(堀切)

教育功労。畠山さんは、昭和23年から58年までの長きにわたり教職に携わり、昭和60年から平成8年までは金浦町の教育長を歴任されました。

教職時代には多くの研究成果を残し、学校教育の充実と発展に先導的役割を果たしました。教育長時代には学校現場と連携を取り、特に小学校の金銭教育と体力づくりの研究、中学校での勤労生産学習と道徳学習の研究は両校の研究の核となり、他校の大切な学習資料となりました。

社会教育面では、生涯学習の大切さを自ら実践なされております。



畠山 悟さん

危険業務

従事者叙勲

荒川嘉和さん(花湯)に
瑞宝単光章

警察官や消防官、自衛官として危険性の高い業務に従事し、社会に貢献された方を対象にした、「危険業務従事者叙勲」で、荒川嘉和さんが、瑞宝単光章を受章しました。

荒川さんは、昭和39年に海上自衛隊に入隊し、艦船業務に従事、オペレーション(作戦業務)を務めてきました。

また、リーダーサイトや情報業務にも従事し、情報収集などに携わるなど、北は北海道から南は九州まで34年間、自衛隊員として、国防の一翼を担い尽力されました。

荒川さんは、「御国海上自衛隊ではいろいろな任務に携わることができました事、深く感謝しております」と話してくださいました。



荒川 嘉和さん

郷土の偉人

白瀬 轟

(第四十三回)

後援会や朝日新聞社も、この磐城の借入をめぐって海軍省と交渉しましたが結局不調に終わりました。

このことについて、轟は「南極探検」でこう書いています。

「このままでは遠洋航海は難しい。しっかりと修繕するのに十万円くらい要るかも知れぬという。」

四万円そこそこで行こうというのに修繕費に十万円とは何事だろう。自分はいかに断念した。」

磐城が貸与されないとすれば、出航はまた延期せざるを得ませんでした。

8月15日、各新聞社は大隈重信後援会長名で「出航延期」の弁明書を掲載しました。その弁明書とともに、轟の決意表明も出ています。

しかし、いくら轟の南極探検の決意が固いからといって、船がなければどうしようもありません。7月31日の夜、東京の神田青年館で行われた後援会の

演説会で轟は語っています。

「8月15日が出航予定の最終日です。この日までに探検隊が乗るべき堅固な船が見つからぬとも、この身を一漁船に託して、東京湾を出航しようと思つ」

悲壮な演説であった。もちろんそんなことは現実にはできるものではなく、ただせつぱつまつた轟の心情を文学的に披瀝したというだけのことでしょう。もちろんその心情に偽りは無いにしても、船がなければ、これまでの努力はすべて水泡に帰すばかりではなく、大きな期待と浄財を寄せた国民からは今度は反対に「ペテン師」「詐欺師」などという罵言が浴びせられることは目に見えていました。

現実に磐城の貸下げが暗礁に乗り上げ、出発がいつになるかわからなくなつたとき、それまで南極探検に積極的に賛成していた「萬朝報」が、8月20日の紙面に「予期以上に国民の後援を得て準備を整えながら、その出発を延期するとは、白瀬中尉たるもの、多少軽率の非難を免れまい」といい、早くも批判に転じています。

磐城の貸与問題が解決しないまま、月日はいたずらに過ぎてゆきました。そのため、8月15日から9月15日と、二度、三度と延期せざるを得ませんでした。

この明治43年8月には、東海關東、東北地方一帯に集中豪雨が各地に大洪水をもたらし、東京でも隅田川が氾濫し、下町一帯が水害に見舞われていました。新聞のニュースの焦点はその水害に集中され、水害救助募金が社会の関心を集め、その分だけ南極探検への義捐金は減り、関心も薄れてゆきました。

第二報効丸

後援会でも用船問題について幹事会を開き、協議した結果三つの案が提案されました。

そのうちの二つの案は、外国船を備うというもので、経費は九十一万円もかかります。とても賄いきれる金額ではありません。そこで予算との見合いからすれば、第三案の二百トンクラスの帆船を採用するしかないということになりました。

ちょうどそのころ、郡司大尉が主宰する「報効義会」の持ち船の第二報効丸が、千島の漁場から帰り9月20日、横浜港に入港するという知らせがありました。そして、後援会が探検隊の用船としてねらいをつけたのは、実はこの船だったのでした。

参考引用文献

白瀬京子著『雪原へゆく』

なつかしい顔ぶれに 笑顔！

（金浦ふるさと会）

11月21日、東京・中野サンブラザで金浦ふるさと会が開かれました。会場に集まると、みんなすぐに懐かしい顔を見つければ、近況を語り合ったり、写真を撮りあつたりする姿が見られました。

今や高級魚となった恒例のハタハタが大好評。あまりのおいしさにおもわず、笑みがこぼれます。

また、賞品盛りだくさんの抽選会では、「ササニシキ」や「ハタハタ」が当たり！みなさん、旧友たちとの楽しい時間を過ごされました。



仁賀保町・金浦町・象潟町 合併協議会

十五カ月ぶりに三町による
協議が再開

11月19日、金浦町勤労青少年ホームで、第19回仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会が開催されました。三町による協議は、象潟町が離脱表明して依頼、十五カ月ぶり。

協議会では、象潟町の新しい協議会委員に委嘱状の交付が行われた後、巴仁賀保町長が「ようやく三町による協議が再開できた。合併協議を進め、住民の期待に応えていきたい」とあいさつ。

また、横山象潟町長が紹介されると、傍聴者からは大きな拍手。横山町長は、「新しい町づくりの協議ができることを大変うれしく思う。再協議にご理解いただき、感謝している」と述べ、今(三町による)合併ができなければ、将来も合併は無いと思っている。合併の理念をしっかりと考えながら、これまでに以上の信頼関係と互譲の精神を持って、協議に臨み、住民の納得できる結果としたい」と今後の協議に期待を示した。



金浦町がテレビで紹介されました

元気百蔵館で収録

11月10日、NHK総合テレビ夕方5時10分から放送の「てれびこまち おらほの町の「わっこ自慢!!」のコーナーで、金浦町が紹介されました。

これは、町の芸自慢、珍品自慢、活動自慢など、とにかく何でも「自慢」できることをカメラに向かってPRするというもので、今回はお達者会、でんべいかレイ、おにぎり亭の紹介のほか、白瀬轟に関するクイズなどの企画も用意されました。撮影当日は、お達者会パワールームで、熱気ムンムン。長時間のリハールの中、とても楽しく行うことができました。みなさんは、ご覧になりましたか？



お達者会の撮影

交通安全パレード

交通安全事故ゼロ
3000日を目指して

10月31日、金浦町内で交通安全パレードが行われました。

このパレードは、金浦小学校交通安全鼓隊、金浦町交通安全母の会ら関係者約80名が参加し、実施されたもので、町内約2.3kmの道を行進し、交通安全に対する啓蒙と、交通安全事故のゼロ日数の継続を呼びかけました。

また、パレード終了後には勤労青少年ホーム玄関前で、交通安全集会を開き、交通事故徹底追放の「大会宣言」を決議しました。なお、金浦町は、12月3日現在の交通安全事故ゼロ日数が2932日で、県内第1位となっています。



金浦小学校鼓隊を先頭に町内をパレード

営農座談会

台風による農業災害支援策
について説明

11月2日から4日までの3日間、にわたり、飛、黒川、赤石、前川、大竹、元町ごとに、全町の営農座談会が開かれました。

座談会には、町とJAから職員が出席し、台風15号、16号及び18号による被害状況を報告した後、今回、県・町・JAが行う支援策の概要について説明しました。

会場に集まった参加者らは、今までにない台風被害という点と、職員の説明に熱心に耳を傾けていました。町の支援策は、10月に行われた町議会臨時会で可決され、事業費1110万3千円を計上しています。



職員の説明に熱心に耳を傾ける参加者たち（大竹での座談会）

第46次日本南極地域観測隊員壮行会

11月6日、第46次日本南極地域観測隊夏隊に参加する伊藤健さん(赤石)の壮行会が、金浦町勤労青少年ホームで行われました。

壮行会には町議会議員、町内部落会長、南極OB会など約90人が出席し、南極行きへのエールを送りました。

また、今回の観測隊の隊長である松原廣司さんをはじめ、白瀬南極探検隊記念館の名譽館長である村山雅美さんらも東京から駆けつけ、激励のことばをいただきました。

伊藤さんは、今年の6月に夏隊に参加することが決まり、東京板橋区にある国立極地研究所で訓練を行っていました。

11月28日に出発し、12月3日には南極観測船「しらせ」に乗り、昭和基地へ。廃棄物撤去作業などを行い、3月28日に帰国予定です。



参加者らに激励を受ける伊藤さん(中央)

毎月第1・3土曜日 朝7時から9時まで

物産センターで朝市を開催

温泉保養センターはまなす前にある、金浦町物産センターでは、毎月第1及び第3土曜日の朝7時から9時まで営業の「朝市」を始めました。

ホタテや刺身イカ、ホッケ一枚干、すじこなどの新鮮な地元産の魚や野菜などを豊富に揃えて皆様をお待ちしています。



一夜干イカ(左)と刺身イカ(右)



朝市

金浦小学校で「涙っ子フエスティバル」

11月13日、金浦小学校で、「涙っ子フエスティバル」が行われました。

オープニングの後、1、2年生による音楽発表があり、「エーデルワイス」など合唱と楽器による演奏が披露されました。

また、各学年ごとに分かれ、「みんなで野菜を植え、収穫したものでカレーパーティーを開いた話し」、「一生懸命お世話したあさがあと、秋の虫たちの話し」、「金浦町を探検し、素敵な場所や人たちに出会った話し」など、自分たちで実際に体験したことや調べたことなどをテーマに、元氣いっぱい発表しました。



体育館で発表会

体育館での発表会が終わった後は、各教室に戻って「ステーション交流タイム」。

これは、自分たちが体験したことや調べたことを各自の教室に展示したり、クイズ形式や、すごろくゲームにして、わかりやすく、楽しく、伝えようとするものです。

中には、自分たちが植えた小豆で作ったおしるこや、手巻き寿司などもあり、参加した約200人の保護者らは、各教室に足を運び、子供たちの手作りの作品に見入ったり、趣向をこらした表現方法に感心していました。



「金浦町探検すごろく」の会場

健やかな成長を願って

七五三のお祝い

11月14日、金浦山神社において、七五三の祈禱が執り行われました。

晴れた秋空の下、かわいい振袖やスーツに身を包んだ子どもたち。外は少し肌寒かったけれど、親御さんに連れられて、みんなニコニコ笑顔で、とっても元氣でした。

厳かな神事が行われた後は、ひとりりひとり千歳飴の袋を手渡されてにっこり。子どもたちはこれからも、たくさんの温かい目に見守られ、すくすくと元氣に育つてくれることでしょう。



みんな、ちょっと緊張してます

スマッシュで寒さを吹き飛ばせ

町民卓球大会

11月14日、体育センターにおいて、町民卓球大会が開催されました。11月半ばとあって、外は肌寒むかつたのですが、会場ではそんな寒さを吹き飛ばそうと、集まった選手約50人は、熱戦を繰り広げました。

試合は、団体戦、ダブルス戦及び個人戦が行われ、みんな楽しく、和氣あいあいとプレーしていました。

| | | | |
|----|-----------|----|------------|
| 成績 | 町内対抗団体戦の部 | 優勝 | 五町内チーム |
| | 一般男子の部 | 優勝 | 小番 充 |
| | 一般女子の部 | 優勝 | 早川 鈴子 |
| | 中学生の部 | 優勝 | 越川 諒一 |
| | 小学生の部 | 優勝 | 阿部 京佳 |
| | ダブルスの部 | 優勝 | 小番 充・早川 鈴子 |



熱戦を繰り広げた町民卓球大会

金浦野球クラブが全国大会で第3位

軟式野球の金浦クラブへ監督佐藤綱氏が11月13日から行われた全国青年大会で秋田県代表として出場し、各県代表の強豪ぞろいの中、見事接戦を勝ち上がり、第3位となりました。

| | | | |
|----|------|-------|-----|
| 成績 | 一回戦 | 沖縄県代表 | 4対3 |
| | 二回戦 | 千葉県代表 | 1対0 |
| | 準々決勝 | 新潟県代表 | 5対1 |
| | 準決勝 | 三重県代表 | 0対4 |



国民年金保険料の『追納制度』

国民年金は、認められると保険料を納付しなくてもいい「申請免除」や「法定免除」などの免除制度のほか、「学生納付特例制度」があります。

しかし、免除を受けた期間については、年金額を計算するうえで、保険料を納付したときの3分の1で計算されますので、将来受け取る老齢基礎年金の額が減額されてしまいます。

また、学生納付特例の期間については、年金を受給するために必要な資格要件(保険料の納付済期間や免除期間などを合計して25年以上)として算入されますが、年金額には反映されません。

これらの期間については、10年以内であれば後から保険料を納めることができ、これを『追納制度』といいます。

ゆとりができたなら、ぜひ追納することをお勧めします。



【平成16年度中に追納する場合の金額は、次のとおりです。】

| 免除・学生納付特例を受けた期間の属する年度 | 追納額 | 免除・学生納付特例を受けた期間の属する年度 | 追納額 |
|-----------------------|---------|-----------------------|---------|
| 平成6年度 | 16,080円 | 平成10年度 | 15,560円 |
| 平成7年度 | 16,080円 | 平成11年度 | 14,960円 |
| 平成8年度 | 16,010円 | 平成12年度 | 14,390円 |
| 平成9年度 | 15,800円 | 平成13年度 | 13,830円 |

追納額には、政令で定めた乗率が加算されています。

平成14年度、平成15年度については、当時の保険料額(13,300円)のまま追納できます。

あたたかい善意 献血ありがとう



【ダイワ工業(株)】

佐藤孝志(5)、佐藤正幸(20)、佐々木弘(2)、三浦博和(1)
渡辺正広(5)、渡部悟(7)、齊藤三悦(23)、小川俊(1)
板垣真理子(16)、佐藤勝司(18)、森正樹(12)
大泉研(1)、庄子裕恵(1)、齊藤政広(13)

【TDK秋田マニュファクチャリング(株) 金浦工場】

三浦裕樹(11)、関義典(6)、遠藤和也(16)、佐藤弘幸(27)
三浦美由輝(35)、齊藤美紀子(12)、池田勲(3)

【(有)伊藤精工】

鎌田正(29)

【2町内】

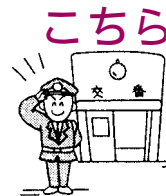
佐藤千鶴(7)

【8町内】

越川信子(59)

【金浦町役場】

竹内恵子(23)、竹内千尋(26)、渡部尊志(10)、笹森燦(17)
三澤涉(27) ()は回数



笑顔印

金浦駐在所

「セーフティロード金浦」
～めざせ事故のない町～

少しだけ さめたから 軽い気持ちで事故を呼ぶ
～飲酒運転徹底追放～

飲酒運転は、社会的に許されない悪質・危険な違反であり、交通死亡事故やひき逃げ事故などの重大事故に発展しております。

飲酒運転の危険性・違法性を認識し、飲酒運転は絶対にしないという信念を持って、「運転するなら酒は飲まない」「酒を飲んだら運転しない」を徹底して実践しましょう。

未だに飲酒運転で検挙される町民がおります。本当にかっかりしますし、残念でたまりません。

参考までに、飲酒運転の罰則は、

酒酔い運転 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

酒気帯び運転 1年以下の懲役又は30万円以下の罰金

となっております。

金浦町における交通事故発生状況

| 区分 | 10月中の事故 | 平成16年累計 (1月～10月) | 平成15年累計 (1月～10月) |
|------|---------|---------------------|---------------------|
| 人身事故 | 件数 | 1件 | 15件 |
| | 死者 | 0人 | 0人 |
| | 傷者 | 1人 | 21人 |
| 物損事故 | 件 | 45件 | 58件 |

教育あれこれ エッセイリレー

翔乃流陽千会
佐藤 代合子

私と舞 芸名 翔 陽 千

私が、日本舞踊を始めるきっかけとなったのは、旅立つ息子を送ってその帰り、抑えきれない淋しさに、このまま秋田に帰る気持ちにもなれず、目的の無いまま佐渡に向かう連絡船に乗った時のことでした。おけさ踊りを見ているうちに、私も踊りをやってみたいそんな思いが湧いてきました。縁あって36歳の時に藤扇流の門下生となり、以来30年いろいろなドラマに会えました。

昭和60年に師範となり、藤扇陽栄の名前を頂いたとき、今は亡き主人の母が陽があがり栄える良い名だとも喜んでくれました。私も負けじと精進しました。気がつけば30名からの弟子を持つ、大家族陽栄会となっていました。

しかし、華やかに見える踊りの世界のその影には、複雑な人間模様や難しい格式もあり、プレッシャーで眠れない夜など、静まり返った深夜の稽古場で、一人迷いをふりきるよう鏡に向かって、踊り明かしたことも幾度がありました。お酒の大好きな主人の相手をしてやることも少なく、淋しい思いをさせたことを心苦しく思っております。

大病も何度か、会主を断念しようかと苦しんだとき、頑張らなければと支えてくれたのは、親身に看病してくれた友人であり、慕ってくれた弟子さんであり、踊りでした。舞台からお客さんの拍手に感動し、慰問で伺った老人ホームのおじいさん、おばあさんに触れるにつけ、踊りを続けてきて良かったと思う今日この頃です。また、たった一人の孫は遠くにいて、たまにしか逢うことができなく、我が家は主人と二人暮らしです。でも、私には6人のかわいい孫がいます。それは、お預かりしている小学生のお弟子さん達です。踊りを続けてきたごほうびを受け取り、会える時間を楽しんでいきます。

先日、本荘市で孫達の初舞台を披露し喜んでいただきました。また、2年前から尊敬する先生が翔乃流を発足させたのをきっかけに、私も藤扇流から翔乃流へ移り翔陽千と改名し現在にいたっております。

遊佐町や3町の芸能発表会や文化祭等でいろいろな発表会を通じ、多くの方々のお力添えを頂いてここまでこれましたことを感謝いたします。これからも、この身が動くかぎり舞踊の道を歩んでいこうと思っております。ご覧になる機会がありましたら、陽千とお声をかけてください。

(金浦町生涯学習活動誌 湾頭 第3号より)

生き生きライフ

4. 7. 10. 12カ月児健診

日時 12月24日(金)
場所 保健センター
受付 4カ月児 13:00~13:10
7カ月児 13:10~13:20
10カ月児 13:20~13:30
12カ月児 13:20~13:30

対象 平成15年12月、平成16年2月、5月、8月に生まれた乳児と前回の健診を受けられなかった乳児

持ち物 母子健康手帳、アンケート票

4カ月児、7カ月児健診の対象者は、離乳食講習がありますので、受付時間に遅れないようお願いします。

また、「おんぶひも」がありましたら持参してください。

3歳6カ月～3歳8カ月健診

日時 12月10日(金)
場所 保健センター
受付 12:40~13:00

対象 平成13年3月～5月に生まれた幼児と前回の健診を受けられなかった幼児

持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ
3歳児アンケート票
3歳児歯科アンケート票

保健センターで遊ぼう

日時 12月9日(木) 9:00~12:00
場所 保健センター(健康指導教室)
対象 乳幼児とその家族

お菓子、ジュースなどはご遠慮ください。

健康よろず相談

日時 12月13日(月) 9:00~11:30
場所 保健センター

健康づくりや介護に関することなど、保健師による相談会です。どなたでもお越しください。

行政相談のお知らせ

行政相談とは、国、県、町の行政に関する苦情や要望を受け付けることをいいます。

次の日程で行いますので、ご相談ください。

とき 12月3日(金)

14時～16時

ところ 元氣百歳館

金浦町行政相談員

佐藤 慈明



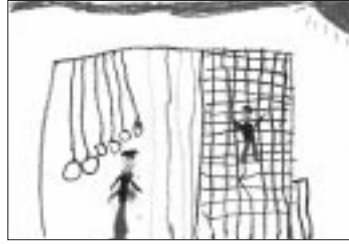
アトリエ元気っ子

かんがるー
きりん組のおともだち



佐々木 颯汰
(花 湯)

ムシキングとガッシュベルにどっぷり。
本を読むのも大好きです。
少し照れ屋ですが、結構しっかり者です。

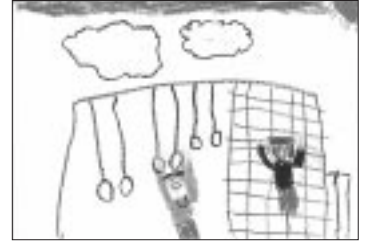


「のぼり棒」



佐藤 洸也
(南金浦)

昆虫が大好きな洸也。
難しい名前でもすぐに覚えて教えてくれます。



「つり輪であそんでるところ」



佐々木 志帆
(岡の谷地)

歌と踊りとおしゃべりが大好き。
毎日、歌って踊って、元気いっぱい
の明るく優しい女の子です。



「プランコ」



佐々木 結衣
(飛)

物を作ったり、書いたり、踊ったり、
常に手を使っている子。
お手伝いもしてくれる頑張り屋さんです。



「なわとび遊び」

仕事いろいろ夢たくさん

浜っ子たちが思う未来の自分



中津 奈美
(花 湯)

私の将来の夢は、保母さんです。それは、赤ちゃんや自分より小さい子の面倒を見るのが大好きだからです。
そのために、下級生にやさしく頼られるみんなのお姉ちゃんのような存在になれるように日々がんばっています。これからも、下級生の面倒を見たいと思います。



小野 貴己
(頃 田)

僕の将来の夢は、漫画家になって、大人から子ども、老人を笑ませたいです。
なぜかというところ、よく漫画を読んで、いやなことを忘れて、笑っているの、日本中または世界中の人たちを笑わせてあげたいと思ったからです。



齊藤 三浩
(黒 川)

僕の将来の夢は、プロ野球選手です。その夢を実現させるために練習をがんばっています。
外野と内野をやっています。僕が、僕は打つ方が得意です。なので、プロ野球に行けたら、いい守備や、いい打順をとりたいと思っています。



阿部 芽衣
(金 浦)

私の将来の夢は、看護婦さんになることです。それは、人の命を大切にすることがほしいからです。
そして、やさしい心のある人になりたいからです。
そのために、これからボランティアや友達を助けたりして夢をかなえたいです。

秋田県統計功労者表彰

平成16年度の秋田県統計功労者表彰式が、11月5日、秋田県庁で行われました。

これは、長年、統計調査員として活動し、顕著な功績があった方の中から表彰されるもので、今回、金浦町からは、柴田禮子さん(金浦)と齊藤暢悦さん(金浦)が表彰されました。

経済産業省大臣表彰



柴田 禮子さん

柴田さんは、昭和54年から、工業統計調査、商業統計調査、生産動態統計調査など、多くの統計調査に携わり、その功績が認められたものです。
秋田県知事表彰



齊藤 暢悦さん

齊藤さんは、昭和58年から、現在まで、漁業センサスの調査員として活躍され、その功績が認められたものです。

町立図書館 こぴあ

BOOK & VIDEO

新着案内



「キッパリ！」
たった5分間で
自分を変える方法
上大岡トメ / 著
幻冬舎



「図解 全国ふしき探訪」
47都道府県・地図に
隠された驚きの事実
日本博学倶楽部 / 著
PHP研究所

山に向かって逆流する川がある？ 一年に一度あらわれる幻の島とは？ 11の県をたまく公園がある？ 富士山より高い山が東京都にあった！ などなど、地図に隠された驚きの知識を多数紹介。



「女の子の大好きなお弁当」
母もらくちん娘も作れる簡単レシピ
藤野嘉子 / 著
文化出版局

小さめのお弁当箱にぎゅっと詰まっている、ご飯少なめ、おかずがたくさん、カラフルで見目がかわいい...
女の子の好きなポイントがぎゅっとつまったお弁当のレシピを紹介。
おいしくて簡単なおかずが満載。



「うずらちゃんのかくれんぼ」
きもと ももこ / 作
福音館書店

うずらちゃんとひよこちゃんが、かくれんぼをはじめました。お花のかげに隠れたり、へちまのかげに隠れたり、きのこのかぎに隠れたりしているうちに、雨が降ってきました...。



俳句会 金浦吟社

宮詣り孫の祝いや菊日和
須藤 久二郎

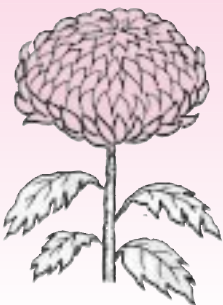
生きて老い老いて尚生き小春日に
今野 坂 記

楠公の涙をさそつ菊人形
佐藤 幸 一

こおろぎの声に耳貸す無人駅
高橋 卯 治

吹く風の迷子となりし神の留守
五十嵐 義 知

つぼみ持ち胸を豊かに菊人形
須藤 久 樹



熱至保育園から こんにちには!!



七五三!
11月12日、0歳児から2歳児までの子どもたちが、金浦山神社で七五三のお参りを行いました。長い神社の階段を、みんなと一緒に、ヨイシヨイシヨイシヨ、と登り、境内に着いたら、自分たちで作ったおいた犬や、スヌーピーの千歳飴袋を片手に写真撮影。みんなと一緒に祝いしてきましたよ。



農林水産統計情報業務協力者 2人に農林水産大臣表彰

齊藤徳夫さん(前川)は、20年間、農業経営統計調査に協力し、農業経営に関する日記簿を毎日、作成するなど、その功績が認められたものです。
佐藤美喜男さん(金浦)は、2003年漁業センサスの実施に対して尽力され、その功績が認められたものです。



齊藤徳夫さん



佐藤美喜男さん

お知らせカレンダー 12月

| | | |
|----|---|--|
| 16 | 木 | |
| 17 | 金 | |
| 18 | 土 | |
| 19 | 日 | |
| 20 | 月 | 生命の貯蓄体操教室 保健センター (13:30~) |
| 21 | 火 | お達者会 元気百歳館 (13:30~15:30) |
| 22 | 水 | |
| 23 | 木 | 天皇誕生日 |
| 24 | 金 | 4・7・10・12カ月児健診 保健センター |
| 25 | 土 | クリスマスお楽しみ会(お話し会) 町立図書館「こびあ」ハイビジョンルーム (10:30~11:30) |
| 26 | 日 | |
| 27 | 月 | |
| 28 | 火 | |
| 29 | 水 | |
| 30 | 木 | |
| 31 | 金 | |
| 1 | 水 | 生命の貯蓄体操教室 保健センター (13:30~) |
| 2 | 木 | |
| 3 | 金 | |
| 4 | 土 | |
| 5 | 日 | |
| 6 | 月 | |
| 7 | 火 | |
| 8 | 水 | |
| 9 | 木 | |
| 10 | 金 | 3歳6カ月・8カ月児健診 保健センター |
| 11 | 土 | |
| 12 | 日 | |
| 13 | 月 | 健康相談 保健センター (9:30~11:30) 生命の貯蓄体操教室 保健センター (13:30~) |
| 14 | 火 | 健康相談 元気百歳館 (12:30~13:30) |
| 15 | 水 | |

発行・編集 秋田県金浦町役場企画課 ☎014-338 4330

秋田県由利郡金浦町金浦字花瀧九三一 印刷所 秋田市旭北錦町三五〇 俣三戸印刷所

*この広報紙は環境保護のため再生紙を利用しています。

・金浦町建設技能組合様
・柳田 章様(頃田)

広報紙に載せてほしくない方は届け出の際に申し出ください。
広報「ここのうら」は音読テープもありませう。ご希望の方は、企画課までお知らせください。

社協一般寄付金

中今富須佐柳
津井山藤藤田
八ヤ健サ光
ツヨミ子雄
ノ松三治子
さノミささ
786384817077
歳歳歳歳歳
(浩南川花)
寿金尻竹
苑浦尻苑

ごめいふくを
お祈りします

齊秋 菅本 高鈴 伊小 三石
藤田 原藤 橋木 藤森 浦井
繪大 瑠祐 久美 純俊 奈和
美輔 菜也 美子 恵英 緒広
塩仁 象浜 頃十二 本黒 塩本
焚保 瀧の 田林 莊市 焚市
(浜町)(田)(林)(川)(市)

おめでとう
おめでとう

鈴木 留唯(匠)金浦
佐々木 夢彩(俊)高森

おたんじょう
おめでとう

平成16年10月16日
平成16年11月15日

慶弔だより

町の人口・世帯
平成16年10月31日

| | |
|-----|------------|
| 人口 | |
| 男 | 2,370人(減4) |
| 女 | 2,656人(減3) |
| 計 | 5,026人(減7) |
| 世帯数 | 1,587戸(減3) |

ほっと一息...テイタイム
人生での楽しみ？
ここ最近どうも考えさせられる出来事が自分の回りに多くある。自分がそういう歳なのか、それともやっばり優しい歳なのか、それともこの歳に優しく断るべきなのか、無さげな顔でいっばいありすぎている。ない(笑)自分の考えがあたり、熱中できることをやれたら、いぶん違う。今と、どうしたら変わりますか？

自分！って？
よ！って？
幸せになる。つてなる自信がつかねえ。



休日応急診療在宅当番医

5日(日) 木村医院 (☎43-3308)
12日(日) 伊藤医院 (☎43-4171)
19日(日) すずらん診療所 (☎62-8065)
23日(木) 神坂医院 (☎43-3108)
26日(日) さいとうクリニック (☎43-3105)
象瀧町役場 (☎43-3200) でご確認ください。診療時間は9時~12時です。
象瀧町医師会